

新チーム始動に向け ビジョナリーリーダー研修を開催

勝利の先にある「真のビジョン」とは何か?

アスレチックデパートメント(AD)はモデルチーム(5部活)の新キャプテンおよび中心となるメンバーと丸2日間(2020年1月12・13日)にわたる「ビジョナリーリーダー研修」を開催しました。

今回の研修では「真のチームづくりができるリーダー」を育成することを目指した特別研修を人材教育コンサルティング企業アチーブメントグループ様の全面協力のもと実施しました。

参加したメンバーは研修を通して「勝利」の先にある「目的」への考えを深め、チームが目指すべき「真のビジョン」を描き、そして描いたビジョンをチーム全体に浸透させるための「一年間の行動計画」を作成すると共に、チーム横断でコミュニケーション力を高めながら新しい一年の準備をスタートしました。

最高の大学スポーツを目指して。

部活動のモデル作りに向けた新しい一年がスタートです!



3年ぶり5回目V 男子バスケットボール部 インカレ王者に!!

12月9-15日に開催された第71回全日本大学選手権(インカレ)にて、見事3年ぶり5回目の優勝を果たした男子バスケットボール部。大会を振り返って、村岸航選手(体育4年)にコメントをいただきました。

リーグ戦(最終5位)後、インカレに向けて重視して取り組んだことは?

インカレに向けては、チームルールを徹底することを重視しました。チームは、リーグ戦後半では負けが混み、チームとして何をすれば良いかが判然としない状況に陥りました。そこで、コート内外で、絶対に守らなければならないルールを決め、チーム内で声を掛け合いながら、インカレに向けてそのルールを徹底しました。その徹底の意識が実り、インカレでは良い結果に繋がったのではないかと思います。

インカレ制覇を成し遂げて

インカレ優勝を成し遂げた時は、率直に嬉しいという気持ちが心の底から込み上げて来ました。ここ数年インカレで上位には行くものの、優勝することなく悔しい結果でシーズンを終えていました。そのため、今年は今までのような悔しい思いはするまいと、4年生を中心にチームが一枚岩となって、苦しみながらも1シーズンを戦って来ました。それが報われた瞬間の喜びは、時間が経った今でもまだ冷めません。



村岸航(体育4年)

【箱根駅伝復活プロジェクト】 26年ぶりの箱根路で力走! 20位

第96回箱根駅伝は1/2~3に開催され、26年ぶりに出場した陸上競技部はハイレベルな争いの中で苦戦を強いられましたが、桐の葉を胸に、伝統の黄色い襷を肩にかけ、唯一の国立大として精一杯戦いました。チームにとって、夢の舞台を経験したことは今後に向けて大きな一歩となりました。沢山のご支援・ご声援誠にありがとうございました。(結果は中面へ掲載)



写真:アフロスポーツ

1区 西研人(体育3年)

26年ぶりの箱根駅伝の1区ということでプレッシャーがありました。沿道から、「つくば一」と呼ぶ声や、自分の名前を呼んでくれる声が聞こえ、とても楽しんで走ることができました。駅伝は初めてでしたが、中継所の金丸さん(2区)が見えた時は嬉しくなり、タスキを繋ぐというのは良いものだと感じました。必ず予選会を突破して来年も出場したいと思います。温かい応援、本当にありがとうございました。



弘山駅伝監督 & 選手のレポート連載中!
筑波大学 箱根駅伝復活プロジェクト公式HP
<http://tsukuba-hakone.win/>



写真:岡崎誠

4区 大土手 嵩(体育3年/駅伝主将)

駅伝主将として、チームを引っ張る走りをしたかったのですが、力不足でした。筑波大学として新たな一歩を踏み出すことはできたと思いますが、勝負するためにはさらにレベルを高めていくことが必要だと感じた大会でした。ただ、応援がとても力になり、苦しい場面でも粘って走ることが出来ました。来年の箱根駅伝では、本当の意味で笑顔で襷を大手町まで繋ぎ、結果としてシード権を獲得出来るよう、取り組んでいきます。

筑波大学スポーツサポーターの皆様(2019年12月にご寄附を頂いた皆様)

TSAでは、特定基金によるご寄附をお願いしております。ご寄附いただいた皆様には、感謝の意を込めてご芳名を掲載させていただきます。(ご希望者のみ)

株式会社カスミ様 筑波大学陸上競技部 OBOG 会千葉県支部様 東京海上日動火災保険株式会社様 伊藤静夫様 村上円人様 松谷哲行様 加藤和良様 木保健様 木村京子様 立道和久様 森政憲様 宮本純子様 藤原工様 遠藤千晶様 石川英律様 三好あかね様 永見聡一朗様 佐々木一郎様 久保寺淑恵様 栗原勇洋様 新江崇史様 栗山淳也様 川中博之様 長岡裕子様 船山徹様 福西岳人様 荒井宏和様 渡邊徹様 土屋真実様 野呂裕樹様 ヘリヤ万紀子様 西健一郎様 本田宏一様 北村豊様 高野実様 木村香住様 菅野峰明様 鹿嶋靖司様 酒井あゆみ様 加藤俊文様 根津祐子様 山口喜教様 絵野澤和彦様 平井朋子様 渡部史人様 宇佐美慧様 倉嶋保様 長沼祥吾様 加藤盛一様 阿江通良様 藤澤喜代美様 中島みえ子様 (順不同)

※筑波大学特定基金につきましては TSA ウェブサイト <http://tsa.tsukuba.ac.jp/supporter/> をご覧ください。

記事URL: つくばスポーツオンライン

<http://tsa.tsukuba.ac.jp>

編集協力: 筑波大学アスレチックデパートメント

<http://www.tsukuba-athletics.com/>



発行元: 筑波大学スポーツアソシエーション (TSA)

URL: <http://tsa.tsukuba.ac.jp>

TEL: 029-853-8093

男子バスケ部 3年ぶり5回目
大学日本一!

櫻と想いを繋いだ
26年ぶり 箱根駅伝!



男子バスケットボール部



箱根駅伝/写真:アフロスポーツ

TOPICS

【男女サッカー】 男女ともにインカレ ベスト8!

【ラグビー】 全国大学選手権 ベスト8!

【体操(ラート)】 全日本ラート選手権

堀口文(体育系) 女子総合優勝!

【アメリカンフットボール】 リーグ戦2部昇格!

【AD】 新チーム始動に向けビジョナリー研修を開催

【裏面コラム】 男子バスケ部&箱根駅伝を振り返って



つくばブルーの大応援団の声援を力に
(10区 児玉朋大/写真:鈴木崇広)

【男子アイスホッケー】

関東大学アイスホッケーリーグ戦<1-2部入替戦>

●筑波大 2-3 ○神奈川大 よって、2部残留

【アメリカンフットボール】

関東大学秋季リーグ戦<2-3部入替戦>

○筑波大 52-8 ●東京外国語大
よって、2部昇格!



【サイクリング】

全日本学生ロード第10戦・川島町クリテリウム

男子クラス2B (2km×6周)
齋藤 伸吾 (人文3) 27分01秒 第7位

【卓球】

天皇杯・皇后杯 2020年全日本卓球選手権大会

男子シングルス
原田 卓哉 (体育4) 3回戦敗退
田中虹太郎 (体育2) 2回戦敗退
熊本 竜己 (体育2) 2回戦敗退
竹内 佑 (体育1) 2回戦敗退
梅崎 光明 (体育4) 1回戦敗退
村田 聖 (体育3) 1回戦敗退

男子ダブルス
村田 聖・熊本 竜己 (体育3/体育2) 3回戦敗退
梅崎 光明・原田 卓哉 (体育4/体育4) 1回戦敗退

女子シングルス
田口瑛美子 (体育4) 4回戦敗退
平川 咲 (体育1) 3回戦敗退
中田 玲奈 (体育1) 3回戦敗退
高東 沙奈 (体育3) 1回戦敗退
望月 樹奈 (体育3) 1回戦敗退

女子ダブルス
田口瑛美子・高東 沙奈 (体育4/体育3) 4回戦敗退
平川 咲 (体育1)・出雲 美空 (遊学館高) 4回戦敗退

混合ダブルス
熊本 竜己・田口瑛美子 (体育2/体育4) 3回戦敗退
村田 聖・高東 沙奈 (体育3/体育3) 2回戦敗退

【男子バスケットボール】

第71回全日本大学バスケットボール選手権大会

1回戦 ○筑波大 114-45 ●金沢大
2回戦 ○筑波大 77-50 ●中央大

準々決勝 ○筑波大 94-77 ●日本体育大
準決勝 ○筑波大 60-58 ●大東文化大
決勝 ○筑波大 91-76 ●専修大
最終結果:優勝! (3年ぶり5回目)

個人賞:
最優秀選手賞#88 牧 隼利 (体育4)
優秀選手賞 #27 山口 颯斗 (体育3)
優秀選手賞 #11 増田 啓介 (体育4)
アシスト王 #11 増田 啓介 (体育4)

【男子サッカー】

第68回全日本大学サッカー選手権大会

2回戦 ○筑波大 2-1 ●びわこ成蹊スポーツ大
準々決勝 ●筑波大 0-1 ○明治大
よって、ベスト8



【女子サッカー】

第28回全日本大学女子サッカー選手権大会

1回戦 ○筑波大 1-0 ●仙台大
2回戦 ○筑波大 2-0 ●徳山大
準々決勝 ●筑波大 0-3 ○早稲田大
よって、ベスト8 (5年ぶりのインカレ出場)



【女子バスケットボール】

第71回全日本大学バスケットボール選手権大会

1回戦 ○筑波大 85-47 ●仙台大

2回戦 ●筑波大 56-61 ○鹿屋体育大
よって、2回戦敗退

【体操(ラート)】

第25回全日本ラート競技選手権大会

女子個人総合
堀口 文 (体育系教員) 優勝
松浦 佑希 (D3) 第2位
瓜兼 汐里 (M1) 第3位
山田 光穂 (体育4) 第5位
大島未都来 (体育3) 第6位
富名腰真子 (M1) 第8位

女子種目別
堀口 文 (体育系教員) 斜転優勝, 直転優勝, 跳躍2位
松浦 佑希 (D3) 斜転2位, 直転3位, 跳躍優勝
瓜兼 汐里 (M1) 斜転3位, 直転2位, 跳躍3位
山田 光穂 (体育4) 斜転6位, 直転4位, 跳躍4位
大島未都来 (体育3) 直転7位
富名腰真子 (M1) 斜転5位, 直転6位
萩原沙里菜 (体育2) 跳躍8位

【バドミントン】

第9回全日本教育系学生バドミントン選手権

男子シングルス
西野 勝志 (体育4) 優勝
鈴木 利拓 (体育3) 第2位
春成 星哉 (体育4) 第3位
土平 孟 (体育3) 第3位

男子ダブルス
森田新太郎・高上 麟龍 (体育4/体育2) 優勝
西野 勝志・田場 盛吾 (体育4/体育3) 第2位
春成 星哉・杉山 大和 (体育4/体育2) 第3位
鈴木 利拓・杉山 潤 (体育3/体育2) 第3位

女子シングルス
香山 未帆 (体育3) 優勝

【陸上競技】

第96回東京箱根間往復大学駅伝競走

総合成績	筑波大	11時間16分13秒	第20位
<往路>	107.5km	筑波大	5時間37分53秒
1区 (21.3km)	西 研人 (体育3)	1時間02分46秒	区間11位 (通過11位)
2区 (23.1km)	金丸 逸樹 (体育4)	1時間09分24秒	区間19位 (通過15位)
3区 (21.4km)	猿橋 拓己 (社工3)	1時間04分33秒	区間16位 (通過17位)
4区 (20.9km)	大土手 嵩 (体育3)	1時間05分33秒	区間19位 (通過20位)
5区 (20.8km)	相馬 崇史 (体育3)	1時間15分37秒	区間19位 (通過19位)
<復路>	109.6km	筑波大	5時間38分20秒
6区 (20.8km)	岩佐 一楽 (体育1)	1時間01分10秒	区間20位 (通過20位)
7区 (21.3km)	杉山 魁声 (体育2)	1時間05分38秒	区間20位 (通過20位)
8区 (21.4km)	伊藤 太貴 (体育2)	1時間08分22秒	区間20位 (通過20位)
9区 (23.1km)	川瀬 宙夢 (医学5)	1時間11分05秒	区間14位 (通過20位)
10区 (23.0km)	児玉 朋大 (体育3)	1時間12分05秒	区間16位 (総合20位)



写真: アフロスポーツ

大関 令奈 (体育3) 第3位
溝口なつめ (体育1) 第3位
女子ダブルス
大関 令奈・大石 悠生 (体育3/体育1) 優勝
佐川 智香・溝口なつめ (体育1/体育1) 第3位

【ライフセービング】

第11回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会

50mマネキンキャリー 雨宮 利明 (体育1) 第7位
100mレスキューメドレー 雨宮 利明 (体育1) 第7位

【ラグビー】

第56回全国大学ラグビーフットボール選手権大会

3回戦 ○筑波大 48-17 ●同志社大
準々決勝 ●筑波大 3-24 ○東海大
よって、ベスト8



写真: 長田洋平/アフロスポーツ

【男子ラクロス】

第32回 関東学生ラクロスリーグ戦<2-3部入替戦>

○筑波大 6-4 ●国士館大 よって、2部残留

これまでの活動を総括! 各部の選手たちで振り返りの座談会を開催

あるべき最高の大学スポーツを目指して

筑波大学が「最高の学校スポーツプログラムをつくること」を掲げ、学内外の大学スポーツの発展に貢献するために設置したアスレチックデパートメントもまもなく2年。

長い歴史の中でまだ始まったばかりの活動ですが、数々の取材で取り上げられ、モデルチームとしてスタートした男女ハンドボール部や男女バレーボール部が同時に2019年の全日本インカレ決勝の舞台に立ち、硬式野球部は大学野球で前例の少ない「ホームゲーム構想」を本格化するなど、様々な変化が起きています。

そこで、学生たちが一緒になってこれまでの活動を振り返る「座談会」が筑波大学新聞との共催で2019年末に開かれました。「安全にプレーできるようになってきた」「地域活動に合同で参加することの意義」「大学が応援してくれることの喜び」などが語られ、一方でキャリアプランや施設などまだまだ課題も多いことも議論されました。

たった2年ではありますが、確実に変化が起き始めた新たなスポーツ活動。部と大学が一体となった試行錯誤や成長に是非2020年もご期待ください!



写真提供: 筑波大学新聞

●試合結果の詳細はこちらをご覧ください●

つくばスポーツオンライン

http://tsa.tsukuba.ac.jp